

かしわ ざと しょう がっ こう 柏里小学校

所在地	〒555-0022 西淀川区柏里 2-13-33
電話	06-6474-5225
HPアドレス	https://swa.city-osaka.ed.jp/weblog/system/school_login_input.php?school_id=e631360
校長名	加藤 稔久
児童数・学級数	309名・19学級
標準服	あり



学校概要

本校は、大正13年に創立された歴史と伝統のある学校です。

長い歴史の中で、発展を遂げてきた本校は、現在、近代的でゆとりのある校舎と広い土のグラウンドに恵まれ、子どもたちが活気にあふれ、のびのびと学校生活をすごしています。また、図書館ボランティアや学校司書による図書館開放(週5日)や読み聞かせ、登下校時の見守り活動、地域の方をゲストティーチャーとしての「席書会」や、小中連携としての「茶道教室」など、学校・家庭・地域が連携を図りながら実施し、児童がいそいそと学べる学校づくりに努め、心豊かにたくましく生きる児童を育むことに全力を傾けて取り組んでいます。

校訓

- 強く
- 正しく
- 朗らかに

教育目標

- よく考える子
- 仲よくする子
- ねばり強い子



沿革

- 大正13年10月 大阪府西成郡鷺洲第五尋常小学校として創立
- 昭和22年4月 大阪市立柏里小学校
- 昭和49年10月 創立50周年記念式典
- 平成11年6月 創立75周年記念式典 校舎竣工
- 平成12年11月 大阪市教育委員会指定研究学校発表(総合的な学習の時間)
- 平成25年2月 大阪市立小学校教育研究会総合研究発表会(児童会活動)
- 平成26年11月 創立90周年記念式典
- 令和元年11月 創立95周年記念植樹(八重桜)
- 令和6年10月 創立100周年記念式典
- 令和7年11月 大阪市教育委員会生成AIパイロット校指定研究発表

学校行事(令和7年度)

- 4月 入学式 始業式 学習参観 懇談会 家庭訪問
- 5月 林間学習
- 6月 水泳指導 地域清掃
- 7月 柏小まつり 懇談会 終業式
- 9月 避難訓練 学校公開
- 10月 運動会 全校遠足 学校公開 修学旅行
- 11月 就学時検診 作品展 地域清掃
- 12月 懇談会 終業式
- 1月 かるた大会 卒業遠足
- 2月 茶道教室 学習参観 懇談会 地域清掃
- 3月 卒業を祝う会 卒業式 修了式

学校運営に関する計画概要

【安全・安心な教育の実現】

- ・いじめはどんな理由があってもいけないことだと判断できる児童を育てる。
- ・スマートフォン等(インターネットを通じたゲーム・動画・SNS等(パソコンや携帯電話・タブレット端末を含む))を利用する時のルールを保護者と決め、守れるようにする。
- ・学校のきまりを守ることができる児童を育てる。
- ・自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることができる。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- ・ボリュームゾーンにあたる層の変化率を向上させる。
- ・運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツを行うことが好きな児童を育てる。
- ・バランスのとれた食事に気をつける児童を育てる。

【学びを支える教育環境の充実】

- ・学習者用端末を活用して、調べた情報をもとに、課題を解決するために情報を収集・整理し、まとめ・表現する取り組みを行う。
- ・教員の1か月の平均時間外勤務時間を月23時間以下とする。
- ・本を読むことが好きな児童を育てる。

◆全国学力・学習状況調査 令和7年度の調査結果

国語科における本校の平均正答率は56%で、大阪府の平均正答率65%を9%下回る結果であった。算数科においては、本校の平均正答率は46%で、大阪府の平均正答率58%を12%下回る結果であった。理科においては、本校の平均正答率は44%で、大阪府の平均正答率55%を11%下回る結果であった。これまで実践してきた教育活動を継続し、各教科において大阪府平均を上回ることを目指していく。

◆全国体力・運動能力調査 令和7年度の調査結果

男子は8種目中7種目で全国平均と大阪市平均を上回った。8種目の体力合計点は57.40ポイントであり、大阪市平均を5.86ポイント上回った。女子は8種目中2種目で全国平均と大阪市平均を上回った。体力合計点は大阪市平均を0.82ポイント上回った。男女とも体力合計点が大阪市平均を上回った。今年度も引き続き体力向上の取り組みを進める。

こんな学校をめざしています

「地域・家庭との連携のもと、子どもがいいきいきと学び育つ学校」

～主体的な学びの力、表現力、コミュニケーション能力を伸ばすことを目指して～

○**確かな学力の定着** 「専科指導・チャレンジタイム・週2回の英語活動・1人1台端末などのICT機器の積極的活用・デジタルドリル(navima)の活用・オンラインを利用した児童集会の工夫・4,6年生の漢字検定受検・3,5年生の英検Jr受検」

○**豊かな人間性・社会性** 「互いの違いを認め合う関係作り・たてわり活動の充実・インクルーシブ教育の推進」

○**健康・体力の増進** 「運動の生活化・かけ足タイム、なわとびタイムなどの運動週間・食育の推進」



自己肯定感を高める「たてわり班活動」



全校オリエンテーリングや、毎週行われる児童集会、児童会活動などで、「たてわり班活動」を主に実施しています。また、高学年はリーダーとしての力を発揮し、自己肯定感を育てます。低学年は高学年に親しみ、みんなと活動を共にすることの楽しさを味わうことで、フォロワーシップを学びます。

コミュニケーション能力の育成

子どもたちの話し合いの活動を大切にしています。一人ひとりの思いや願いを活かしながら発表し交流することで、よりよい考え、より深い考えへと練り上げていきます。

発達段階に応じて、発表のきまりや発言の仕方などを工夫しています。このことは各教科の中でも活かされ、今、子どもたちに求められているコミュニケーション能力の育成につながります。

発表ボードなどICT機器の効果的活用を図り、令和5年度に情報教育優良校として認定されました。また、令和7年度は「生成AIパイロット校」として、学習に生成AIを取り込んだ授業を展開しました。



健康な体を育む食育指導



食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けることができるよう、全学年で食育を推進しています。食育指導では、体に必要な栄養素を赤(魚・肉)黄(穀類)緑(野菜)の3つに分け、バランスのよい食事について学習する他、学年で栽培し、収穫した野菜を使っでの調理実習も行います。給食試食会のほか、秋には地域と連携して「はぐくみ親子クッキング」を実施しました。